

せんぼく探訪 VOL.2

仙北市指定 記念物(天然記念物)

桜の時期も過ぎ、新緑がまぶしい時期となりました。仙北市の桜は、国指定名勝「檜木内川堤(サクラ)」と国指定天然記念物「角館のシダレザクラ」に代表されますが、市内各所には、先人達が思いを込めて植栽し、守り受け継がれた大切な桜があります。美しい仙北市を彩るように今年も見事な花を見せてくれました。

今回は、市指定天然記念物の4本の桜を紹介します。(写真は今年の撮影です)

1, (撮影:H19. 5. 9)

指定名称:姥桜(ウバザクラ)
指定年月日:昭和61年10月1日
所在地:角館町古城山
種名:バラ科
 エドヒガンザクラ
推定樹齢:390年

推定樹齢から、芦名氏の時代に植えられたのではないかとわれている。老木も花時は、武家屋敷の歴史を見続けてきたという存在感が、なお一層高まります。



2, (撮影:H19. 5. 9)

指定名称:枝垂れ桜(シダレザクラ)
(通称 支所の枝垂れ桜)
指定年月日:昭和58年4月1日
所在地:西木町下檜木内字松葉
樹種:バラ科 シダレザクラ
推定樹齢:220年

昭和56年9月元西木村文化財審議委員長佐藤政一氏の調査によると、花色が紅色系であることや、枝張り等から大仙市協和船岡旧豊島家邸にある県指定の「しだれ桜」と同系ではないかと記されている。



3, (撮影:H19. 5. 14)

指定名称:白山桜(シロヤマザクラ)
指定年月日:昭和38年10月15日
所在地:田沢湖生保内字阿気
樹種:バラ科 カスミザクラ
推定樹齢:448年

石神集落にある単木の山桜、花の咲く時期が遅く、ほとんどの桜が咲き終えた時期に、真っ白な花を一面に咲かせることから、「白山桜」と呼ばれているという。この桜の樹幹内には、お堂があり「おカノエ様」と呼ばれ桜同様、地域の人達に親しまれ守られている。



4, (撮影:H19. 5. 9)

指定名称:枝垂桜(シダレザクラ)
指定年月日:昭和46年12月22日
所在地:田沢湖濁字一ノ渡
樹種:バラ科 シダレザクラ
推定樹齢:260年

現在の所有者から6代前に角館のシダレザクラを移植したと伝わっている。昭和59年に行われた調査(元西木村文化財審議委員長佐藤政一氏による)においても、ほぼ角館のシダレザクラを移植したものであろうとされている。



※2「枝垂れ桜」、4「枝垂桜」は指定時の名称で記載しております。

(仙北市教育委員会文化財課)